

# 真澄 (ますみ)

富士川第二小中一貫校 松野学園

中学部 学校だより

目指す子供像「夢を語れる子」

学校教育目標「自ら学び ともにみがき合う」

重点目標「やってみよう！」

令和5年4月18日 No.1

## 令和5年度がスタートしました

4月7日（金）、学校に子供たちの笑顔が戻ってきました。あいにくの雨でしたが、おかげさまで新任式・始業式、立志式、そして40名の1年生を迎え入れた入学式を滞りなく執り行うことができました。新1年生の皆さん、進級された皆さん、おめでとうございます。

入学式では、昨年度同様、9年生が新1年生をエスコートして入場しました。緊張気味の1年生の目線まで下りて、優しい声掛けをする生徒や、逆に1年生から手を振ってもらい笑顔がこぼれる生徒など、見ている私たちも幸せな気持ちになる式となりました。また、1年生から9年生までの生活や学習のつ



校では  
という

習のつ  
校では  
という  
みにチ  
皆様  
く感謝  
の精神

富士市内の学校ではどこもやったことのない新しいチャレンジすることが出来るのも、保護者の皆様や地域の方に、温かいご理解・支援をいただいているからです。深申し上げます。今年度も、重点目標「やってみよう！」で、様々なことに挑戦し、予測不可能な世界を逞しく希望を抱いて生き抜く子供たち、つまり「夢を語れる子」を育てていきます。ぜひ引き続き、ご支援・ご協力をいただけますよう、よろしく願いいたします。

## 居場所づくりと絆づくりがすすんでいます

4月10日から13日。教科の授業が本格的にスタートする前の数日間に、新しいクラス・新しい先生に早く慣れ、安心して生活できる居場所づくりと、仲間同士の絆を更に深める様々な試みが、学年ごとに行われました。



学年レクリエーションでは、4月当初の緊張感から解放された素敵な笑顔に溢れ、友達との距離が更に近づいている生徒の姿が随所に見られました。特に9年生の自分たちの力で運営・進行する姿に、今までの積み上げの確かさと、頼もしさを感じました。

今後、様々な行事を、生徒自身が企画・運営する場を更に多く設けることで、学校経営目標「自ら考え、共にみがき合う」場を増やしたいと考えています。本校の生徒の素晴らしさは、先生方から、「教えるだけでなく、共にみがき合いながら学ぶ」姿を引き出せる魅力があることだと思います。

# 教職員の紹介

## 中学部の先生方

担当	氏名	教科・部活動	担当	氏名	教科・部活動
校長			7年主		家庭 地域活性
教頭		社会	7-1		保健体育 ソフトテニス
教務主		数学 バレーボール	7-2		国語 剣道
県事務			5組		英語 バレーボール
市事務			8年主		音楽 卓球
用務員			8-1		理科 野球
学校司書			8-2		数学 ソフトテニス
CSD			9年主		国語 美術
ALT			9-1		社会 進路 卓球
SSS		スクール・サポート・スタッフ	9-2		英語 卓球
SC	スクールカウンセラー	養教		保健室	
SSW	スクール・ソーシャル・ワーカー	級外		英語 ソフトテニス	
		級外		理科	
		部活動 指導員		地域活性	

CSD:コミュニティ・スクール・ディレクター ALT:アシスタント・ランゲージ・ティーチャー

## 乗り入れ授業でお世話になる小学部の先生方

・ ・ 技術                      ・ ・ 美術                      ・ ・ 理科

## 新しい通学路での登校がはじまりました

新しい歩道橋が完成しました。それに伴い通学路の一部が変更になりました。



今のところ大きな混乱もなく、小中の子供たちが変更された通学路で元気に登校出来ています。これも保護者・地域の皆様から、見えない所でもたくさんのご支援をいただいているからだと思えます。ありがとうございます。

また、登校時、中学生が小学生を温かく見守りながら登校することにもご理解をいただき、ありがとうございます。昨年度は、登校中困っている小学生を中学生が臨機応変に助け、大事に至らずに済んだことが少なからずありました。こうしたこと

が出来るのも、保護者の皆様、そして松野地区の温かい人づくりの積み上げがあるからだと思えます。今後も引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

加えて、数は多くありませんが、小中学生が、同じ時刻に下校する日もあります。もちろん自分自身の安全を確保することが大前提ですが、その際は、登校時と同様、中学生が、下校時の小学生たちを見守っていただければ嬉しいです。

今後ご理解とご支援、よろしくをお願いいたします。